

新潟県立大学北東アジア研究所公開セミナー
「最近の北東アジア経済・社会情勢を俯瞰する」

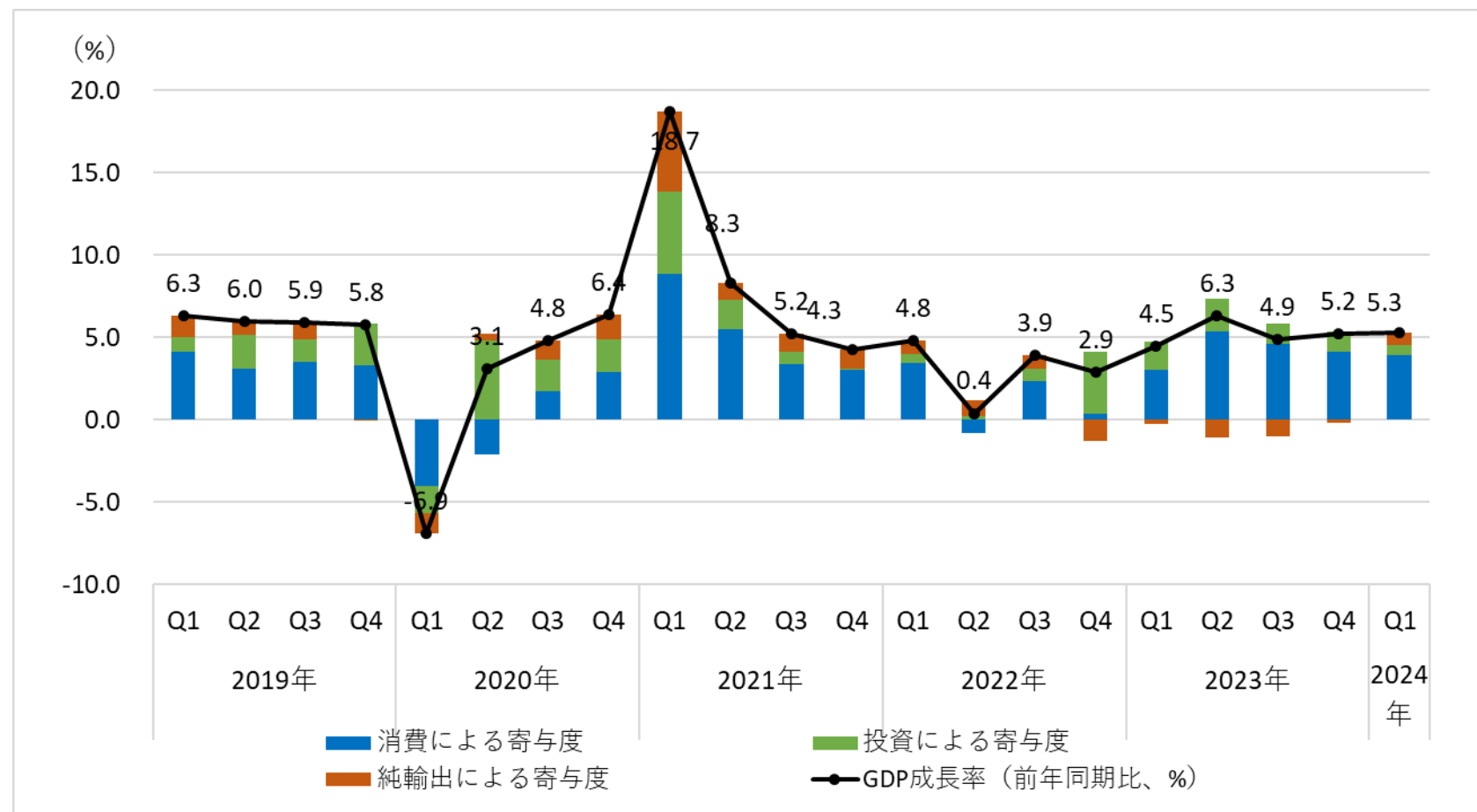
中国の経済情勢

2024年5月8日

新潟県立大学北東アジア研究所
李 春霞

四半期ごとのGDP成長率

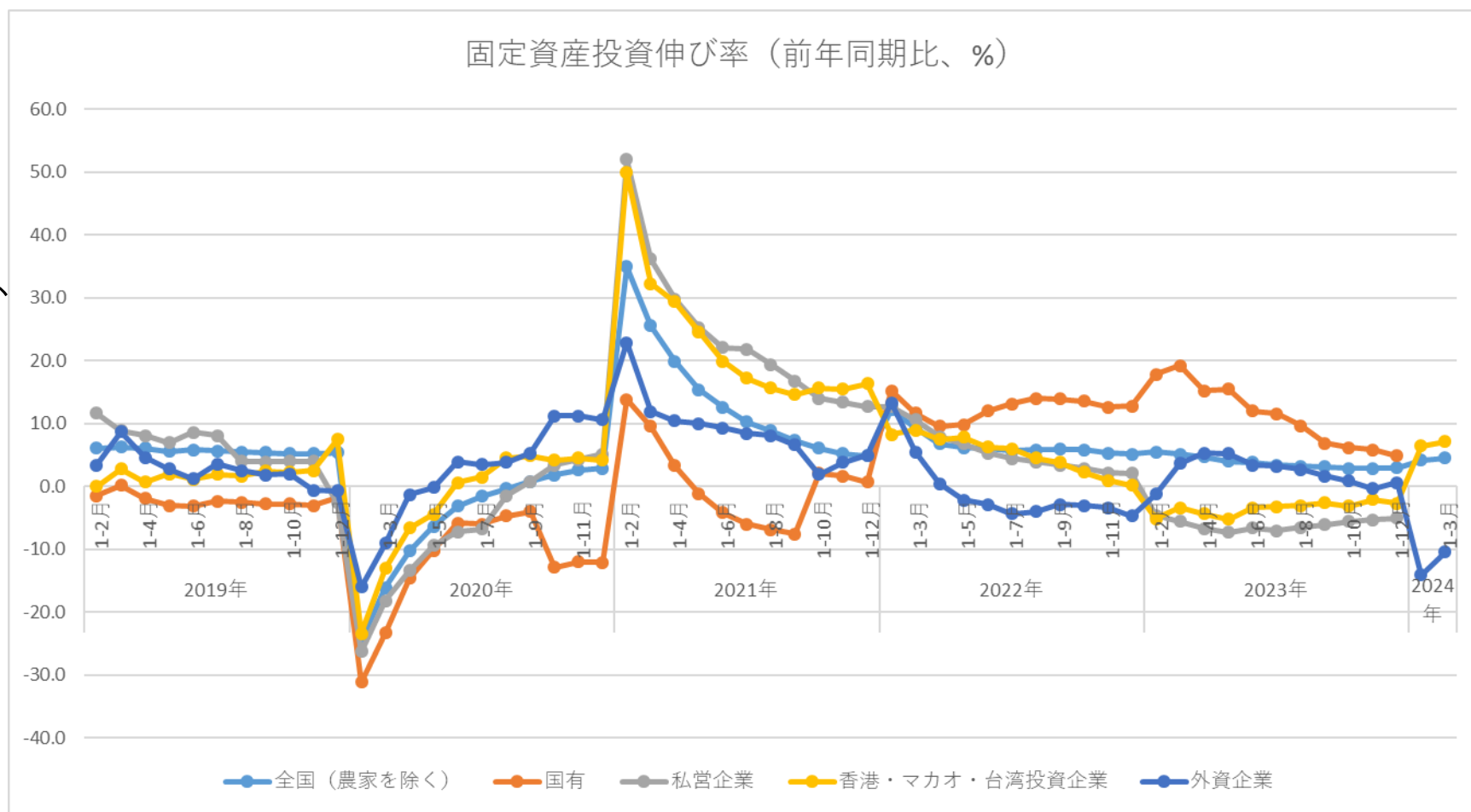
- 2023年の実質GDP成長率は5.2%であった。
- 2023年純輸出の寄与度はマイナスであった。
- 輸出や投資は減速している。



出所：中国国家统计局のデータに基づき作成。

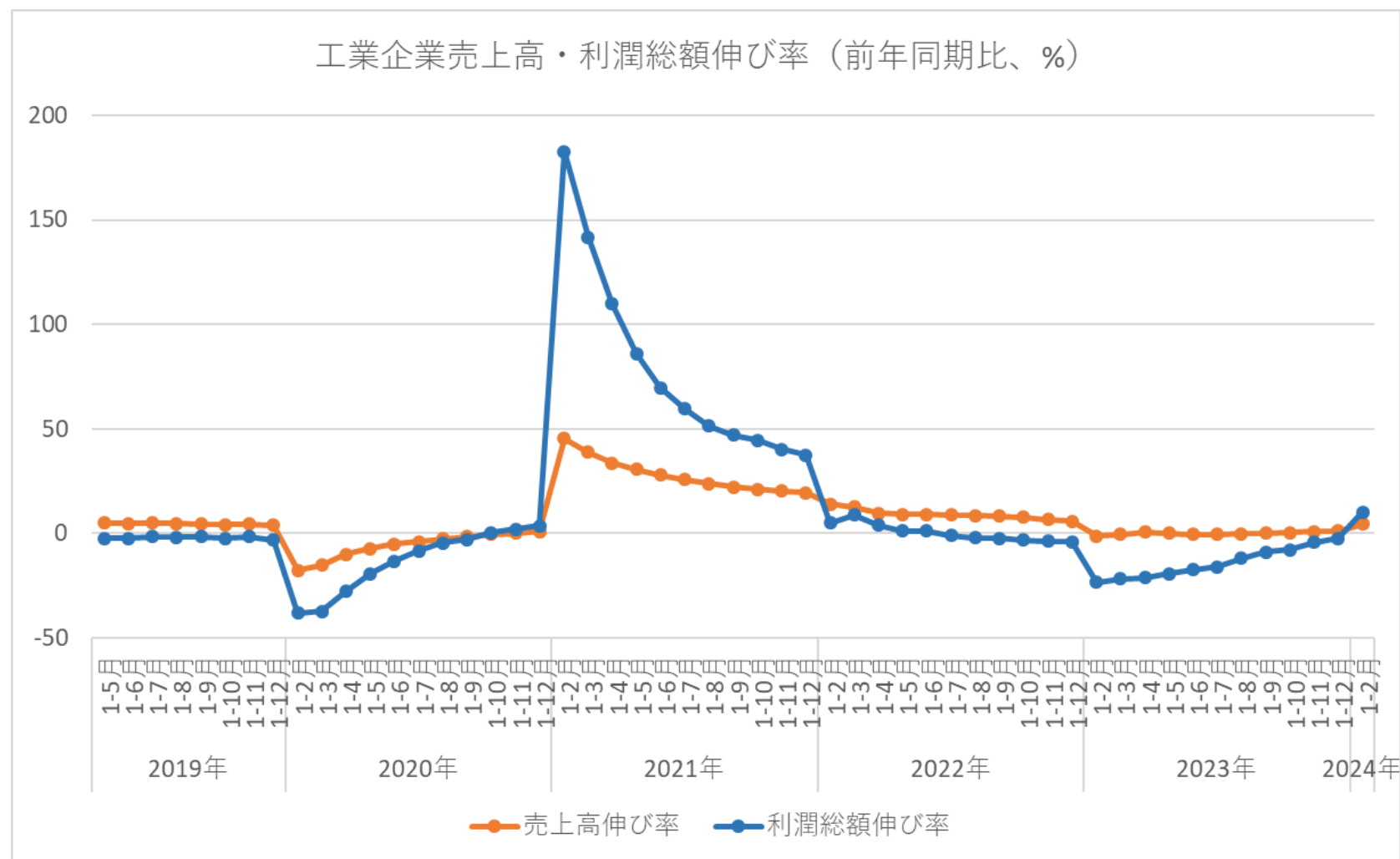
固定資産投資

- 2023年、全国（農家を除く）の固定資産投資伸び率は3.0%で、2022年の5.1%より2.1ポイント減少した。
- 2023年、国有企業による固定資産投資伸び率は4.9%で、外資企業は0.6%であった。
- 他方、2023年私営企業による固定資産投資伸び率はマイナス5.0%、香港・マカオ・台湾投資企業はマイナス2.7%であった。
- 2024年1～3月、全国の固定資産投資伸び率は4.5%で、若干の回復が見られる。外資企業はマイナス10.4%である。



鋁工業企業売上高・利潤

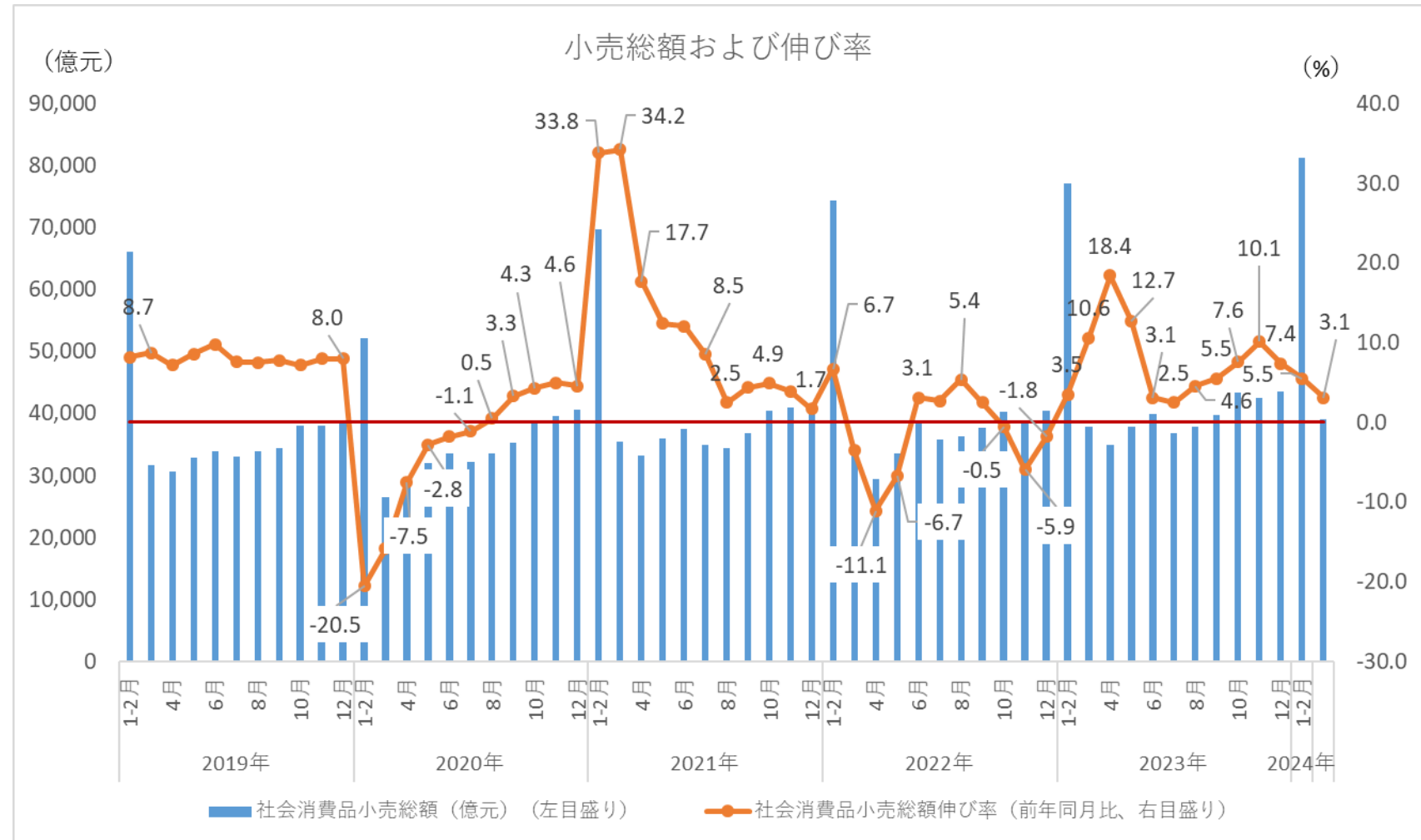
- 2023年、一定規模以上鋁工業企業（本業の年間売り上げ2000万元以上）の売上高は低迷していた。2023年10月から前年同期比0.3%でプラスに転じたが、2023年は1.1%増にとどまっていた。2024年1~2月は4.5%増で、改善が見られる。
- 一定規模以上鋁工業企業の利潤に関しては、2023年は同2.3%減であった。2024年1~2月は10.2%増加した。



出所：中国国家统计局のデータに基づき作成。

小売総額

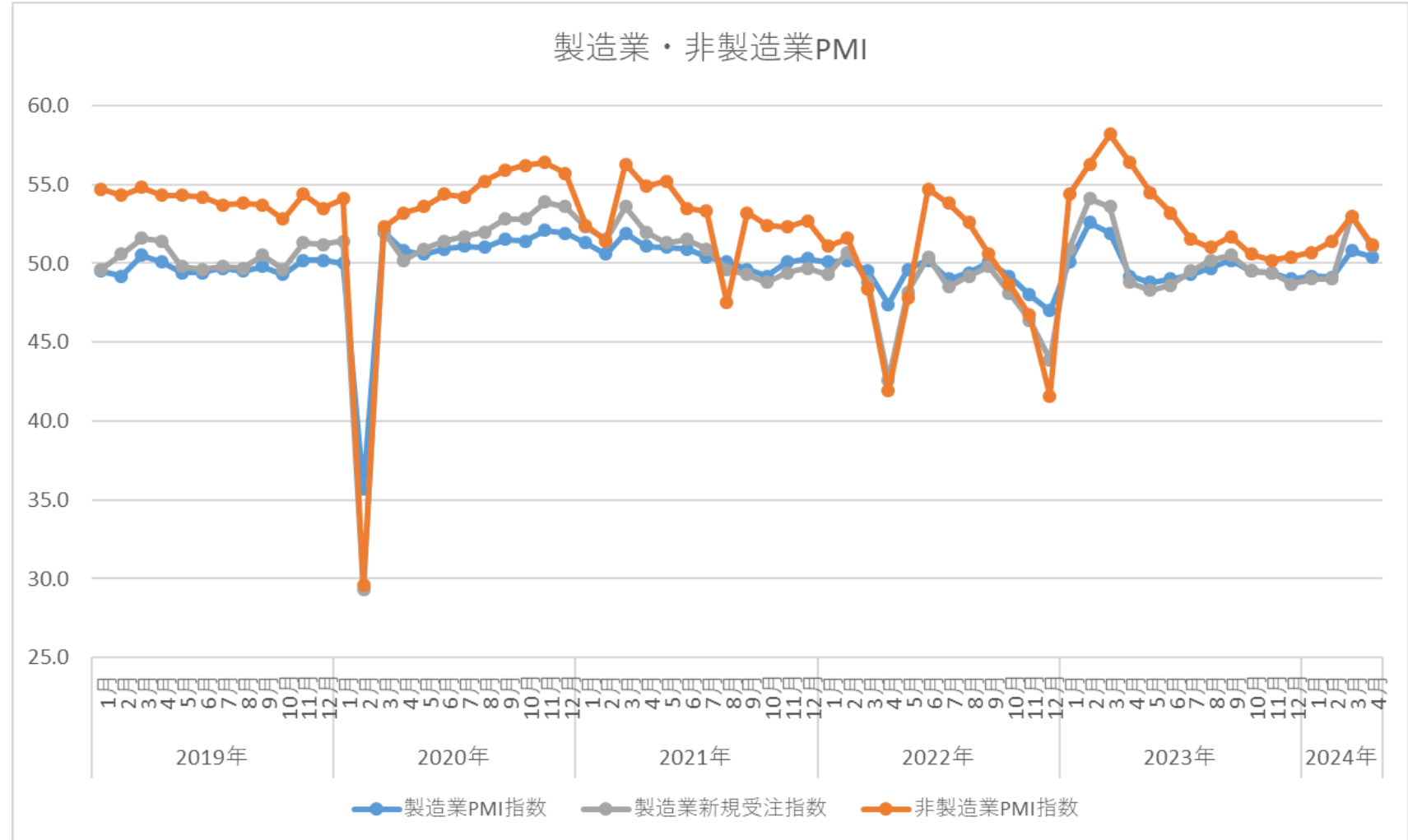
- 2023年始、ゼロコロナ政策が解除され、2023年3～5月、小売総額の伸び率（前年同月比）は10%以上になった。
- 2023年6月より、伸び率は低下している。
- 2024年3月、小売総額の伸び率は3.1%である。（2019年3月は同8.7%）



出所：中国国家统计局のデータに基づき作成。

PMI

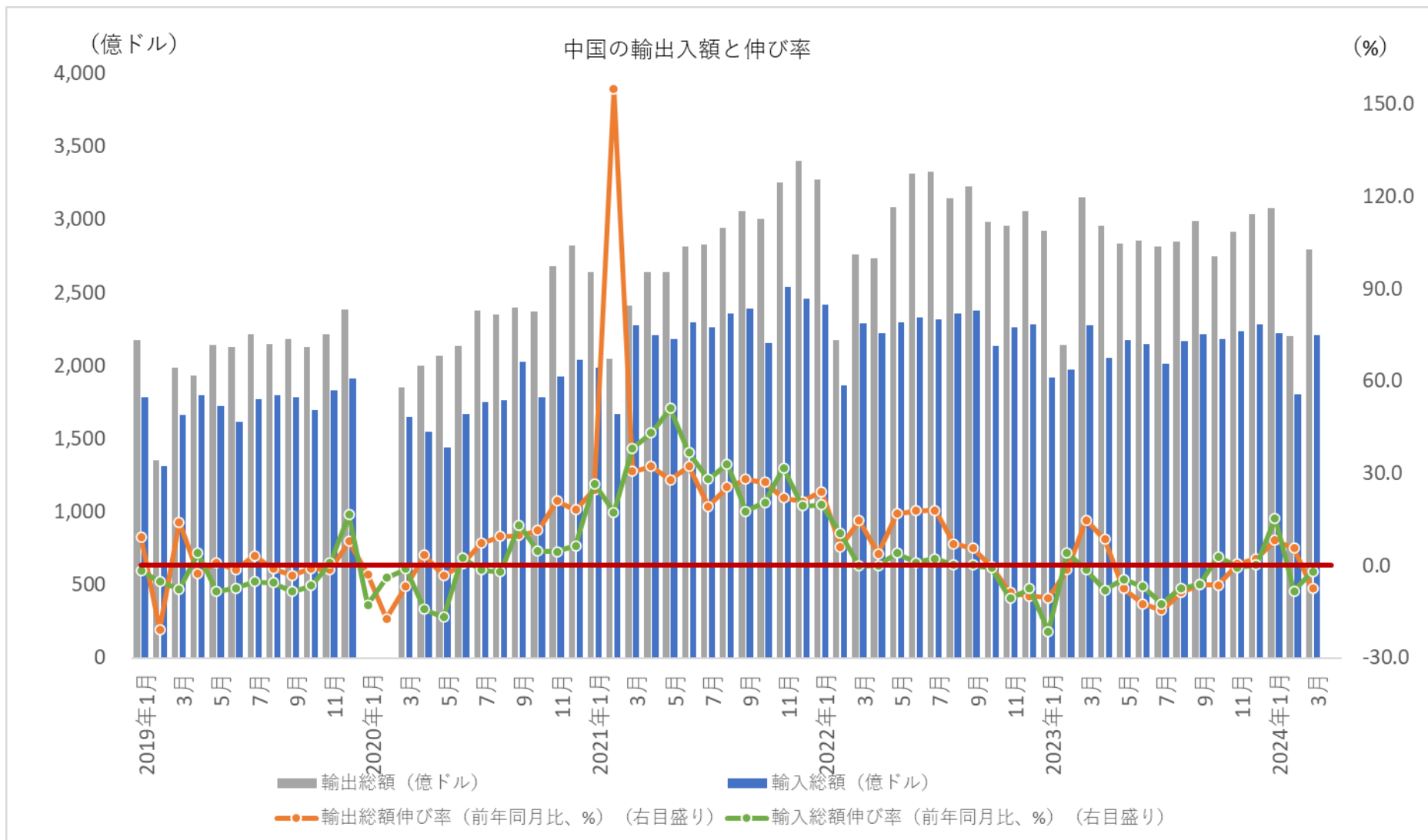
- 50は拡大・縮小の境界値である。
- 製造業PMI（製造業購買担当者景気指数）は2023年4月以降（9月50.2を除き）50以下が続いていたので、製造業は減速していた。
- 2024年3月と4月はそれぞれ50.8、50.4で、製造業は回復している兆しが見える。
- 特に製造業の新規輸出受注指数は2023年4～2022年2月まで50以下で続いていたが、2024年3月は51.3で回復した。
- 非製造業PMI（非製造業商務活動指数）は2023年以來50以上を維持しているが、2024年4月は51.2で低下気味。



出所：中国国家统计局のデータに基づき作成。

中国の貿易

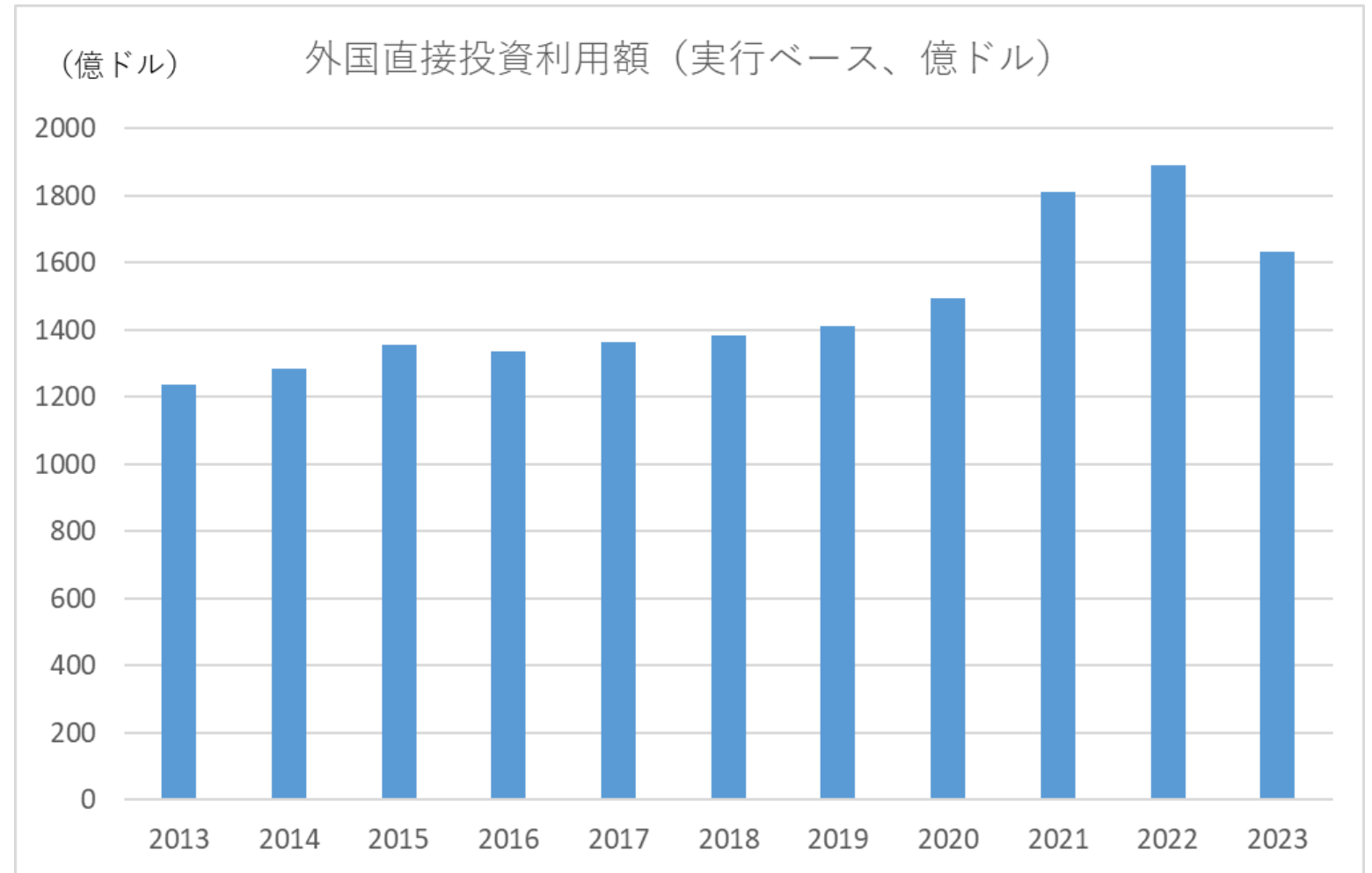
- 2023年、中国の貨物輸出額はドル建てでは前年比4.6%減、輸入は5.5%減少した。
- 参考：2021年、輸出は29.9%増、輸入は30.1%増加した。2022年輸出は7.0%増、輸入は1.1%増。
- 2024年1月は輸出8.2%増、2月は5.6%増加したが、3月は7.5%減少に転じた。
- 輸出の鈍化によって、経済は下押しされる。



出所：中国国家统计局のデータ（元データは中国税関総署）に基づき作成。

外国直接投資（FDI）

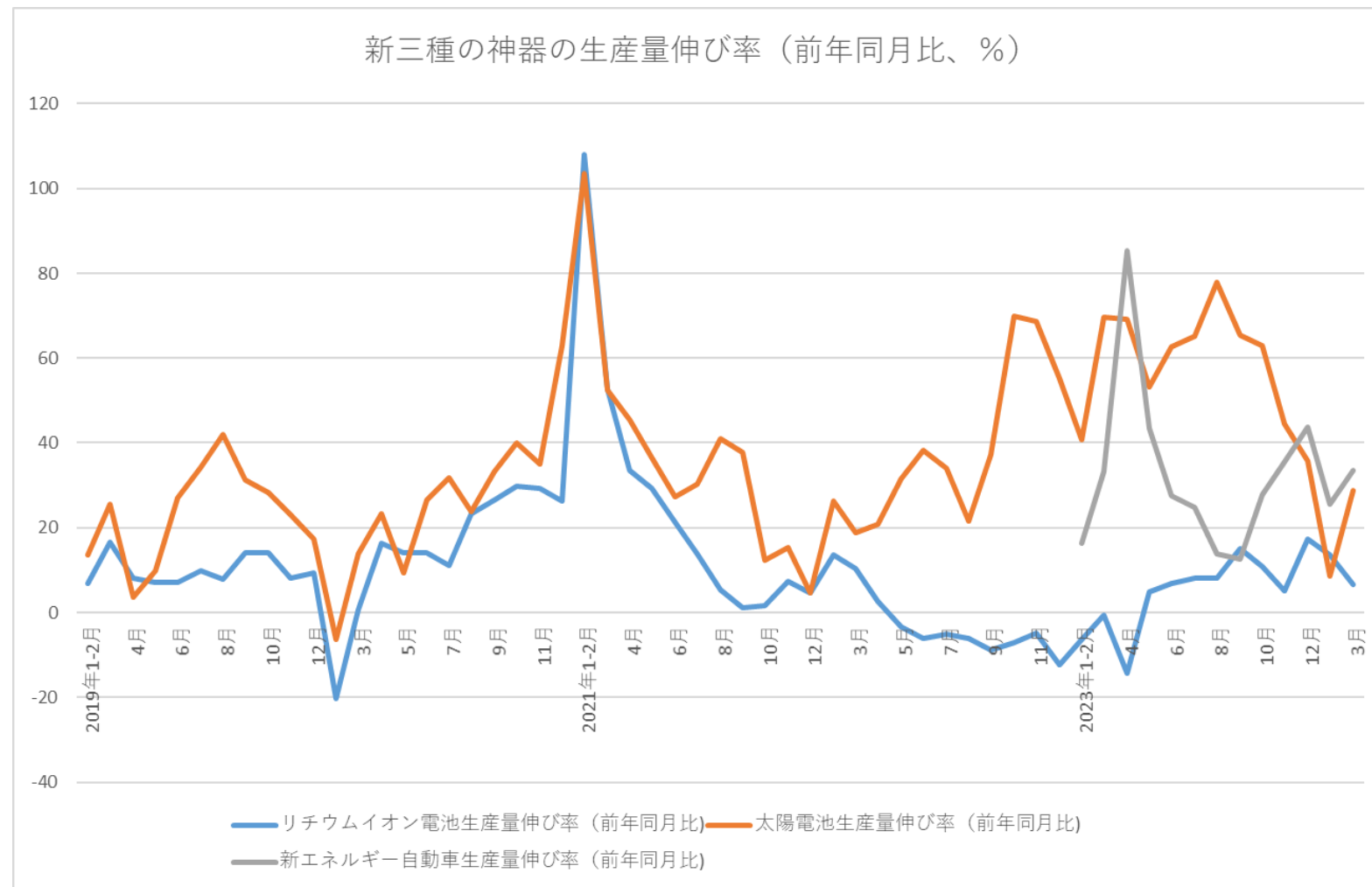
- 2022年に対内（対中）直接投資額（実行ベース、銀行・証券除く）は1891.3億ドルで前年比8%増となったが、2023年に1633億ドルに減少した。



出所：中国商務部。

新三種の神器

- かつてはアパレル、家具、家電は中国の主な輸出製品であった。
- 2023年中国の電気自動車（EV）、太陽電池、リチウム電池の輸出は約30%増加している。中国では新三種の神器と位置付けられている。
- 2023年、新エネルギー自動車の生産量は前年比30.3%増、太陽電池は同54%増、リチウム電池は同3.5%増加した。
- 貿易摩擦のリスク。



出所：中国国家统计局のデータに基づき作成.

ご清聴ありがとうございました。
ございました。